

愛南町 GIGA スクールの推進にあたって ～ 新しい教育の実現に向けて～



予測不能な時代をたくましく生きる・成長する児童生徒を育てるために

愛南町では、全小・中学校がコミュニティ・スクールとなり、地域を愛し、地域に誇りを持つことができる児童生徒の育成を目指した「地域とともにある学校」づくりが、各校において展開されています。また、新型コロナウイルス感染の世界的流行により、本町だけではなく、全国の学校で今まで経験したことのない非常事態において「児童生徒の学びを止めない」を合言葉に、新しい教育に積極的に取り組んでいます。

現在、日常生活において、スマートフォンやタブレット端末等の情報通信機器はなくてはならない存在となっています。情報通信機器を「安全に・快適に・有効に」活用する力、すなわち「社会で生きて働く力」の育成は学校教育の重要な役割の一つです。

標題にある「GIGA」とは、「Global and Innovation Gateway for All」の頭文字を取っています。これから社会に生きる児童生徒のために、必要な資質・能力を育み、ICT（情報通信技術）を活用する個に応じた「個別最適な学習」、「協働的な学習」等、児童生徒に豊かな学びを保障・推進していく教育の在り方が、GIGAスクール構想です。令和3年度から本格的に始まります。

愛南町においてもこれまでの教育活動のよさを継続し、コミュニティ・スクールの活動で効果を得ている「つながり」を大切にしながら、且つ、最先端のICTを取り入れて、児童生徒の一人ひとりの力を伸ばし、支援していきます。

ICT というハードに、「児童生徒の豊かな教育のために」という思い（ハート）を大切にした新しい教育活動を、これから展開していきます。

ポイント 1

新しい3つの観点の学びが、より充実します。

～ 新学習指導要領を踏まえて～

主体的な学び

一人ひとりがデジタル教材やインターネット検索を活用し、自らの課題や疑問に対してその場で調べることや、自分にあったペースで学習を進めることができます。また、教員が挿絵や写真等の拡大表示、画面への書き込み等を活用した説明や、音声、動画などを用いた視覚的に分かりやすい教材を活用して授業を展開することで、児童生徒の学習への意欲が高まります。

対話的な学び

学習端末やプロジェクタ、大型テレビ等を活用し、児童生徒同士がそれぞれの学びを容易に共有できます。相互に発表したり意見交換したりする中で、互いの考えを尊重し合い、高め合う学習を通して思考力、判断力、表現力等を育成していきます。

深い学び

超高速通信回線が整備され、児童生徒が場所を問わず、主体的に取り組んだ学習から生まれた新しい課題に対して、世界中の人々とつながり合いながら問題を解決していったり、最新の学習ソフトの活用によって、より発展的な学習内容にアプローチしたりすることができます。

ポイント 2

ノート！えんぴつ！Chromebook！

～学び方が変わります～

いつでも、どこでも、豊かな学びが展開できます。

- 1 学習端末は、もはや文房具の一つと考えることができます。
- 2 一人ひとりのペースに応じた学びの支援をします。
- 3 表現方法、伝え方が多様に行うことができます。
- 4 他校（同校種、異校種）とのつながりや協働的な学びも可能です。



- ☆ 導入する端末は、Chromebookです。軽量で、セキュリティ性の高いパソコンです。
児童生徒一人ひとりに貸与します。ご家庭への持ち帰り学習も視野に入れています。
- ☆ 「ミライシード」という学習ソフトを使って、児童生徒の学びを活性化します。
- ☆ 「i-フィルター」というフィルタリングソフトで、有害サイト等から、守ります。

ポイント 3

つながり、広がる安心感・信頼構築

～教育に対する意識の転換を～

児童生徒の学び方のスタイルや環境の変化を、保護者の皆様の安心と信頼へとつなげます。

- 1 緊急連絡網を含む情報共有手段をICTで行うことも可能です。
- 2 操作の簡単なgoogle フォームを使うことで、各種アンケートの実施を迅速に行うことができ、返信もスピーディになります。

＜保護者の皆様へ＞

- 持ち帰り学習で、各ご家庭の電源（充電）を使わせていただきます。また、ご家庭に通信環境（WiFi）が整備されている場合、そのWiFiについても使用させていただきます。
- お子様が在籍する学校からの文書等についても熟読の上、ご協力ください。

